

もろやまの歩みと

もろやまを支えてきた人びと

西暦年号 毛呂山町のいきと

四〇〇〇年前 縄文時代(中期) この頃の土器片や住居跡が、葛貫西ノ前・葛貫新田東・西戸松の外・前久

保白綾・下川原上殿・西大久保まま上等の遺跡で発見。

二〜三世紀頃 弥生時代(後期) この時代のものでされる壺が、葛貫および滝ノ入中在家等の遺跡から発見。

六〜七世紀頃 古墳時代(後期) 玉林寺・大類・川角等の円墳や前方後円墳が造られた。

十世紀前半 平安時代(後期) 桂木寺の木造伝釈迦如来坐像が造られる。

一〇六三 康平 六 源頼義・義家父子が出雲伊波比神社に流鏑馬を奉納。

一一八〇 治承 四 源頼朝が鎌倉の新しい御所に移る際、毛呂季光は源氏一門や北条氏とともに頼朝の側に従う。

一一九三 建久 四 毛呂季綱に、源頼朝から比企郡の泉・勝田の地を賜わる。

一二四六 貞和 二 宿谷に山根六角塔が建立。

一五二八 大永 八 毛呂顕繁が出雲伊波比神社を再建。

一五九〇 天正 一八 豊臣秀吉の小田原攻めの時、北条氏照の八王子城は前田利家と上杉景勝に攻められ落城。毛呂氏の一族や宿谷氏の一族等が戦死。

一六六〜七二 寛文年間 現町内の各村々は徳川幕府の直轄領即ち天領となり、代官の支配下におかれた(その後逐次旗本領に分轄され一部大名領ともなった)。

一八一八 文政 元 川村碩布が春秋庵三世を継ぐ。

一八六七 慶応 三 権田直助が江戸の薩摩屋敷に入りし、倒幕運動にかかわる。

一八七三 明治 六 川角学校(現川角小学校)開校。

一八七五 // 八 馬場・平山・堀込の三村が合併して岩井村となる。市場新田は市場村に合併。

一八八九 // 二二 町村制が施行され、現町内は毛呂村・滝野入村(山根村と改称)・川角村の三村に。

一九三二 昭和 七 東武越生線が開通。

一九三三 // 八 八高線の東飯能・越生間が開通。

一九三五 // 一〇 山根溜池(鎌北湖)が完成。

一九三八 // 二三 出雲伊波比神社本殿が国宝(後に国指定重要文化財)に指定。

一九三九 // 二四 四月一日、毛呂村と山根村が合併して毛呂山町となる。

鎌倉時代から交通の要所であった毛呂山には、様ざまな人が行き交い、文化が花開きました。町の歴史を追うとともに、この地を舞台に活躍した先人たちの足跡に触れてみましょう。



毛呂季光

もろすえみつ ● 不明~1206

鎌倉初期に活躍した武蔵武士。源頼朝の重臣として、奥州征伐や京への上洛で活躍するなど、鎌倉幕府の政権樹立に貢献しました。中央貴族の名門藤原氏の血筋をひいていること、穏やかな人柄で人望があったことなどから頼朝の信頼が極めて厚く、毛呂郷の地頭職を務めるほか、豊後守も任命され、源氏一門に準じた家格まで与えられました。史記の「吾妻鏡」にも登場する人物です。

People who have supported Moroyama Town and Moroyama history. Moroyama has been the hinge of traffic access so that a variety of people come across to flower the culture.

Here are the footprints of those who made Moroyama what it is now.

Moro Suemitsu; unknown-1206 A Musashi samurai warrior who was active in the early part of Kamakura period.

Kawamura Sekifu; 1750-1843 A haiku poet of the late Edo period who was born in Banba Village (present; Morohongo), Iruma District.

Ando Buntaku; 1807 -1872 born in Asuwa Village a doctor of Dutch Medicine who spread the vaccination against smallpox.

Gonda Naosuke; 1809-1887 born into a family of doctors in present Morohongo. A medical man and a scholar of Kokugaku (national study).

Elizabeth Florence Upton; 1880-1966 Came to Japan as a Christian missionary and dedicated herself to infant education and welfare activity. She was named an honorary citizen of Moroyama.

川村碩布

かわむらせきふ ● 1750~1843



寛延3(1750)年、入間郡馬場村(現・毛呂本郷)の豪農の家に生まれた江戸後期の俳人。本名文久。芭蕉の流れをくむ俳人・春秋庵の加舎白雄の門弟となり、文化13年(1816)には春秋庵を継いで、武蔵野俳壇に大きく貢献しました。生涯を通じて諸国を歴遊し、遠くは長野県の姥捨山長楽寺(千曲市)にも句碑が残されています。

一九四七	〃	三	毛呂山尋常高等小学校（現毛呂山小学校）開校。
一九五五	〃	三〇	六三制施行。毛呂山中学校は旧東雲高等小学校舎で、川角中学校は川角小学校に併置して開校。
一九五六	〃	三一	四月一日、旧毛呂山町と川角村が合併し、新毛呂山町が誕生。 （人口1万1251人）
一九五八	〃	三三	箕和田貯水池（箕和田湖）が完成。
一九六二	〃	三七	毛呂山町役場旧庁舎が落成。
一九七〇	〃	四四	長瀬地区に団地開発が始められた。
一九七四	〃	四九	旭台保育園開園。
一九七五	〃	五〇	若草保育園開園。
一九七七	〃	五二	光山小学校開校。上町保育園開園。
一九八〇	〃	五五	川角町民グラウンドオープン。老人福祉センター山根荘開所。
一九八一	〃	五六	毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合設立。泉野小学校開校。現役場庁舎完成。
一九八四	〃	五九	町の木ゆず、町の花きくを制定。
一九八七	〃	六二	中央公民館オープン。児童館オープン。
一九八九	〃	六二	新図書館オープン。中央陸橋供用開始。
一九九〇	〃	二	公共下水道供用開始。総合公園体育館オープン。スポーツ健康都市を宣言。
一九九三	〃	五	毛呂山町民憲章制定。町の鳥めじろを制定。
一九九四	〃	六	歴史民俗資料館オープン。あいあい園オープン。
一九九六	〃	八	大類グラウンドオープン。岩井学童保育所開所。
一九九八	〃	一〇	新保健センターオープン。教育センター開所。毛呂山町環境保全条例制定。
一九九九	〃	一一	川角学童保育所開所。
二〇〇〇	〃	一二	ゆずの里オートキャンプ場オープン。総合公園グラウンドオープン。
二〇〇一	〃	一三	毛呂山の流鏑馬が、21世紀に残したい埼玉ふるさと自慢100選に入選。
二〇〇二	〃	一四	毛呂山町デイサービスセンター開所。
二〇〇三	〃	一五	東公民館オープン。
二〇〇四	〃	一六	大類ソフトボールパークオープン。岩井陸橋供用開始。
二〇〇五	〃	一七	第59回国民体育大会 彩の国まごころ国体開催。
二〇〇六	〃	一八	合併50周年記念式典挙行。防犯活動センターオープン。
二〇〇七	〃	一九	新学校給食センターオープン。
二〇〇九	〃	二一	第二あいあい園オープン。
			町内循環バス運行開始。泉野学童保育所開所。

安藤文澤

あんどうぶんたく ●1807~1872

文化4(1807)年、阿諏訪村(現・毛呂山町阿諏訪)生まれ。日本で種痘の予防接種を初期に広めた蘭方医。当時難病であった天然痘の治療法として、伝えられたばかりの牛痘接種法をいち早く採り入れ、自らの家族に接種を行ってみせることによって人びとの理解を得、その普及に尽力しました。佐藤尚中(東京・順天堂医院設立者)も文澤の門人でした。



権田直助

ごんだなおすけ ●1809, 1887



文化6(1809)年、現・毛呂本郷の医家に生まれ、江戸で医学と儒学を修めた後、帰郷して開業。古医道(日本古来の医学)に目を向け、「神道方經驗抄」などの著書を残しました。平田篤胤に入門、神道と国学の研究にも従事し、尊王攘夷運動に参加するなど明治維新にも深くかかわりました。晩年は神奈川県の大山阿夫利神社司官や静岡県三島神社の宮司も務め、それぞれの神社の繁栄の基盤を築きました。

エリザベス・F. アプタマン

1880, 1966



明治13(1880)年アメリカ合衆国生まれ。キリスト教伝道活動のため来日。幼児教育者として埼玉県下で活躍し、「愛をもて互いに仕えよ」と聖書の教えを説きました。全寮制の愛仕母学会を自費で創設し、保育者育成にも功績を残しています。昭和26(1951)年、毛呂山聖霊教会礼拝堂を建立、また育児施設を求めていた住民の必要に応えるため毛呂山愛仕幼稚園を設立。病院や福祉施設の訪問を日課にするなどの功労が認められ、名誉町民となりました。